

シェアハウス和樂居ヒストリー

1963年

いのびの両ひいおじいちゃんひいおばあちゃん・祖父母・母・叔母たち3世帯がお金を出しあい、キッチンが4箇所ある3世帯住宅を建築する。

(後に、現在のオーガニックとなる)

『**みんなが一緒に楽しく過ごせる家にしよう**』

と願いを込め、リビングが広い、鉄筋コンクリートの3階建ての家とする。

(リビングでよく卓球をしていた)

1982年

大家いのび誕生

3歳のときに北区からここ垂水へ引っ越す

ひいおばあちゃん・祖父母・母といのび

の3世帯5人で暮らす。祖父母は人を招くのが好きでリビングはいつも人で賑わっていた。

2005年

愛犬あらびきがやってくる

2007年

祖母と母が相次いで入院

広い家にいのびとあらびき 1人と1匹で暮らす

2008年

大阪での就職を機に、あらびきのお世話をしながら住んでくれる人を募集。

そのとき集まった初代メンバー瀬川家・太一くん・あっこちゃん・やすおくん・光星くんと9人暮らしが始まる

映太くん、太一くんが、シェアハウスを

【**和樂居(わらい)**】と勝手に命名。

(後にいのびも気に入り、公式ネームとなる)

2009年

いのび、オーガニック棟が軌道に乗り、

舞子・霞ヶ丘エリアに2, 3, 4棟目を

相次いでOPEN。会社員をしながらの運営で激務に追われ吐血を繰り返す。

入院中の祖母と母のこともあり、

健康について強く意識するようになる。

2010年

神戸新聞2011年1月1日～7日に渡り

シェアハウス和樂居を掲載してもらう

2011年

祖母が他界

おばあちゃん子だったいのびを

シェアメイトが支えてくれる

49日のお別れの日、庭に桜の木を植える

4ヶ月後、愛犬あらびきが他界

植物博士のシェアメイトが入居

庭が見違えるように変わってゆく

2012年

2013年

フジTVよ～いドンで「となりの人間国宝さん」に認定される

いのび結婚、実家オーガニックを出て夫婦で暮らす。

2014年

リフォーム隊となるシェアメイトが入居、各棟の修繕が進んでゆく

イベントに来てくれる人が増えてゆき、イベント数も多くなる

2015年

舞子～垂水間でシェアハウス和樂居を楽しく展開中！



50年前の写真（屋上にて）



あらびき



初代メンバー



太一くん
周ちゃんと
手作りした
ウッド
デッキ

円さん
ありがとう
ございました

